



# その服、

もう捨てちゃうの?

*Somokaku Mo Sutechau no?*  
Editorial Policy on Textile Waste

●とことん服とつきあう方法●



編 とことん服とつきあう委員会

## 衣料ごみ削減訴え漫画

京都工芸繊維大が発行

京都工芸繊維大繊維リサイクル技術研究センター(左京区)が、衣服のごみを減らすための「発生抑制(リデュース)、再使用(リ

ユース)、再資源化(リサイクル)」について学べるマンガ「その服、もう捨てちゃうの?」(A5判、24頁)Ⅱ写真Ⅱを発行した。小学校高学年以上を念頭に置いた内容で、同センターは「身近なテーマから地球環境問題に関心を持ってほしい」としている。

同センターによると、国内では毎年125万トン程度の衣料が不要品となり、うち約8割がごみとして処分されているという。

マンガでは、汚れた服も丁寧に洗えば、捨てなくて済む「リデュース」や、制服、着物を数人が順番に使う「リユース」、使い古した服を別の素材に変えてしまつて活用する「リサイクル」の研究などが紹介してある。

マンガの制作には京都精華大が協力。京都国際マンガミュージアム(中京区)などで閲覧できる。